＜自己実現に向けて、ともに学び、育ち合う学校＞

滋賀県立甲南高等養護学校
校　長　　吉嶋　幸子

甲南高等養護学校のホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

本校は、知的障害のある生徒のための、高等部のみの特別支援学校（しごと総合科）で、「社会的・職業的自立を目指すこと」、「併設する甲南高等学校の生徒と互いに多様性を認め尊重し合うこと」を教育理念に平成 19 年度に開校し、創立 19 年目を迎えました。

日常生活の身の回りのことを自分ででき、電車やバスなどを使って自力で通学ができる生徒を対象としており、子どもたちは、３年間の学校生活をとおして基本的な生活習慣の確立や基礎学力の定着を目指すとともに、多様な人と関わることや集団での活動、専門教科の学習に日々熱心に取り組んでいます。

本校では、生徒の「働きたい」との思いに応え、「働き続ける」ことができる力や自信をつけることを大切にしており、さまざまな教育活動において体験的に学びを積み重ねることにより、主体的に考え、判断し、行動できる力や他者と関わりながら積極的に社会参加する気持ちを育てることにつなげています。

具体的な教育内容としては、１年次から農業、福祉、調理などの専門教科の基礎を学び、２年次からは２つの選択（農業ものづくりコース・福祉くらしコース）に分かれて学習します。また、「働くことのよろこび」を実感することを目的に、地域や企業と連携し、１・２年次には職場見学や就業体験に、３年次には職場実習に取り組みます。さらに、経験を積む・視野を広げるという観点から校外行事も大切にしており、これまでに京都自主研修や若狭宿泊研修、修学旅行（東京や北九州方面など）を行ってきました。

また、併設校である甲南高等学校と同じ制服、同じ校時で学校生活を行い、部活動や学園祭にも一緒に取り組むなど交流しており、障害の有無にかかわらず、多様な人がともに学び成長していける魅力的な学校づくりを進めているところです。これら両校での取組は高く評価されており、令和４年度には「滋賀県インクルーシブ教育賞」を両校で受賞いたしました。

今後も、高等養護学校と高等学校が同じ校地に並び立つ県立学校として、「自己と他者を尊重し、社会人として生活していく力」の育成に尽力し、子どもたち一人ひとりの自己実現を応援してまいりますので、本校教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和７年（2025 年）　４月吉日